



フォーク大全 あの頃僕たちは若かった



佐世保市少年少女合唱団交流演奏会



静けさを聴く音楽・ライアーと絵本の世界



じんねみどん



DJ パフォーマンス



MUSIC/DANCE/ART/MOVIE/JAPANESECALLIGRAPHY/BOOK/FASHION

音と絵のあるお話会



ビブリオバトル 2018 in SASEBO



オープニングトーク



水玉大作戦



レコード大学



「させぼ大好き」共同制作絵画展



世知原茶のデザインをしよう



出会おう、作ろう、サセボカルチャー

水玉大作戦で飾られたガラスの壁面



# 第7回 させぼ 文化マンス

佐世保の文化を担う人や文化に触れる人を大きく育てていこうという文化の強化月間「させぼ文化マンス」。第7回目となる今回は11月10日、11日、アルカスSASEBOと島瀬美術センターで開催されました。

これまでのアートや音楽、書道、絵本、DJなどに映画も加わり、さらにパワーアップした今回の文化マンス。イベントホールでは、佐世保に縁がある映画「空の大怪獣ラドン」「裸足の青春」「永遠の1/2」「スイート・スイート・ゴースト」「69 sixynine」のほか、佐世保や長崎を舞台にした短編映画3本が上映されました。

10日のオープニングトークには、本市出身のテレビプロデューサーで市地方創生プロジェクトコーディネーターの菅賢治さん、同じく本市出身で映画監督の横尾初喜さん、妻で女優の遠藤久美子さんが登壇。菅さんは「佐世保の文化の発信を楽しみにしています」と話しました。

幅広い世代の皆さんが参加し、佐世保の文化の祭典として年々充実している「させぼ文化マンス」。今回は史上最多となる14団体が参加し、多くの来場者でにぎわい、佐世保文化にあふれた2日間となりました。